

黙示録 18 章 18 節-24 節、19 章 1 節-8 節 スタディーガイド

★ 黙示録 18 章 18 節-19 節

彼女が焼かれる煙を見て、叫んで言いました。「このすばらしい都のような所がほかにあろうか。」それから、彼らは、頭にちりをかぶって、泣き悲しみ、叫んで言いました。「わざわざが来た。わざわざが来た。大きな都よ。海に舟を持つ者はみな、この都のおごりによって富を得ていたのに、それが一瞬のうちに荒れすたれるとは。」

大バビロンの都を通して栄えていた者たちは、一瞬にして破壊されたその煙を見ながら泣き悲しみ「わざわざが来た」と叫んでいます。

★ 黙示録 18 章 20 節-21 節

おお、天よ、聖徒たちよ、使徒たちよ、預言者たちよ。この都のことで喜びなさい。神は、あなたがたのために、この都にさばきを宣告されたからです。」また、ひとりの強い御使いが、大きい、ひき臼のような石を取り上げ、海に投げ入れて言った。「大きな都バビロンは、このように激しく打ち倒されて、もはやなくなって消えうせてしまう。」

20 節「天よ、聖徒たちよ、使徒たちよ、預言者たちよ。この都のことで喜びなさい。神は、あなたがたのために、この都にさばきを宣告されたからです。」

神様に仕える者たちを殉教させた、バビロンへの裁きが宣告されています。

21 節「ひとりの強い御使いが、大きい、ひき臼のような石を取り上げ、海に投げ入れて言った。『大きな都バビロンは、このように激しく打ち倒されて、もはやなくなって消えうせてしまう。』」

一旦海に投げ込まれたひき臼が再び浮かび上がることがない、バビロンの完全破壊を臼に例えています。

★ 黙示録 18 章 23 節-24 節

ともしびの光は、もうおまえのうちに輝かなくなる。花婿、花嫁の声も、もうおまえのうちに聞かれなくなる。なぜなら、おまえの商人たちは地上の力ある者どもで、すべての国々の民がおまえの魔術にだまされていたからだ。また、預言者や聖徒たちの血、および地上で殺されたすべての人々の血が、この都の中に見いだされたからだ。

23 節「すべての国々の民がおまえの魔術にだまされていたからだ。」

偽の三位一体によって世界中の人々をつまづかせ、真の神様から離れさせられたからです。バビロンの再建が不可能であることを知らせています。これは人類史上、まだ成就していないことです。



黙示録 19 章 1 節-6 節

この後、私は、天に大群衆の大きい声のようなものが、こう言うのを聞いた。「ハレルヤ。救い、栄光、力は、われらの神のもの。神のさばきは真実で、正しいからである。神は不品行によって地を汚した大淫婦をさばき、ご自分のしもべたちの血の報復を彼女にされたからである。」彼らは再び言った。「ハレルヤ。彼女の煙は永遠に立ち上る。」すると、二十四人の長老と四つの生き物はひれ伏し、御座についておられる神を拝んで、「アーメン。ハレルヤ」と言った。また、御座から声が出て言った。「すべての、神のしもべたち。小さい者も大きい者も、神を恐れかしこむ者たちよ。われらの神を賛美せよ。」また、私は大群衆の声、大水の音、激しい雷鳴のようなものが、こう言うのを聞いた。「ハレルヤ。万物の支配者である、われらの神である主は王となられた。」

黙示録 19 章 1 節から 6 節は一般に、4 つのハレルヤと呼ばれている箇所です。ハレルヤという言葉は、ヘブライ語で「父なる神様＝ヤハウエをほめたたえよ」の意味です。このハレルヤのみことばは、新約聖書ではここにしか出てきません。

1 節「天に大群衆の大きい声のようなものが、こう言うのを聞いた。「ハレルヤ。救い、栄光、力は、われらの神のもの。」

この大群衆が誰であるかは語られていませんが、神様をほめたたえているコーラスです。

2 節「神のさばきは真実で、正しいからである。神は不品行によって地を汚した大淫婦をさばき、ご自分のしもべたちの血の報復を彼女にされたからである。」

出エジプト記 34 章 7 節で「罰すべき者は必ず罰して報いる者」とおっしゃったみことばが、真実であることを世界が見る時です。

3 節「彼らは再び言った。『ハレルヤ。彼女の煙は永遠に立ち上る。』」

バビロンが破壊された煙が永遠に立ち上り、遠くまでその煙が見えます。

4 節「すると、二十四人の長老と四つの生き物はひれ伏し、御座についておられる神を拝んで、『アーメン。ハレルヤ』と行った。」

3 つ目のハレルヤです。

5 節「御座から声が出て言った。『すべての、神のしもべたち。小さい者も大きい者も、神を恐れかしこむ者たちよ。われらの神を賛美せよ。』」

すべての神のしもべたちに、この賛美のコーラスに参加し、神様をあがめるように命じています。

6 節「ハレルヤ。万物の支配者である、われらの神である主は王となられた。」

神様は私たちにとってすでに王の王であり主の主ですが、4つ目のハレルヤは、いよいよ全世界の王となられ、この世の支配者であったサタンと反キリストはいなくなります。最高のハレルヤ！の時代が来ます。



黙示録 19 章 7 節－8 節

私たちは喜び楽しみ、神をほめたたえよう。小羊の婚姻の時が来て、花嫁はその用意ができたのだから。花嫁は、光り輝く、きよい麻布の衣を着ることを許された。その麻布とは、聖徒たちの正しい行いである。」

7 節、8 節「小羊の婚姻の時が来て、花嫁はその用意ができたのだから。花嫁は、光り輝く、きよい麻布の衣を着ることを許された。」

教会はキリストの花嫁です。婚姻の衣は、主から与えられます。私たちは主の十字架の血潮によって、罪赦され、義なる者とされました。

それゆえに、義なる者しか入ることのできない天国に入ることができるのです。

8 節「この麻布とは、聖徒たちの正しい行いである。」

ギリシャ語のディアロマが使われています。この言葉には行動を含む正しさを表しています。教会で毎日ご奉仕している者の働きは決して無駄ではなく、主をご存知です。

古代の婚約は、親によって決められ、長年かけて花嫁は花婿の家に嫁ぐ者として修行を重ねます。

また、花婿は、父の家のそばに花嫁を迎えるための家をこつこつと長年かけて建てます。



ヨハネの福音書 14 章 2 節－3 節

わたしの父の家には、住まいがたくさんあります。もしなかったら、あなたがたに言うておいたでしょう。あなたがたのために、わたしは場所を備えに行くのです。わたしが行って、あなたがたに場所を備えたら、また来て、あなたがたをわたしのもとに迎えます。わたしのいる所に、あなたがたをもおらせるためです。

主は私たちのために場所を備えてくださっているのです。

そして、第一テサロニケ人への手紙 4 章 17 節に記されているように、主は私たちを迎えに来てくださり、私たちは一瞬にして変えられ、空中で主に出会うのです。

これは、古代の婚約時代と婚姻とを表しています。



OMEGA MINISTRIES
OMEGA BIBLE STUDY